



Así es Guatemala



2015年7月5日 発行者：平成26年度1次隊 余郷 友祐

みなさんこんにちは。日本はそろそろ暑くなり始める頃でしょうか。季節の変わり目ですので、体調には十分お気を付けて、お過ごしください。

さて、今回も前回の続きで、1年間を通して、ぼくの任地である San Juan Ostuncalco の教育が、どのように変わってきているのか、その一部を紹介したいと思います。

①. 研修会（勉強会）の様子の変化



以前までは、研修会の企画、運営などは、すべてぼくが行っていました。



今は、**現地の先生方が自主的に、研修会の企画や運営**を行っています。これはとても大切なことだと思います。**自分たちの町の教育を、自分たちの手でよくしていこう**としているからです。

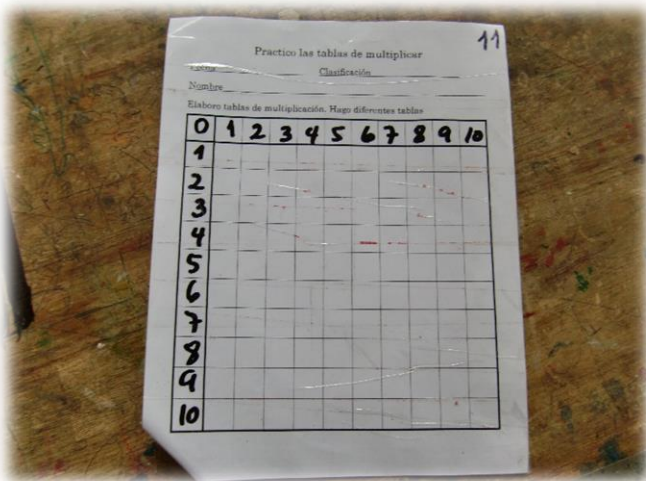
ぼくは2年間しかグアテマラにいませんが、ぼくがいなくなった後も、**きっと現地の先生方どうしで高め合っていてくれる**と思います。

②、休み時間の様子の变化



先生方どうして、授業について話し合ったり、教え合ったりする姿が見られるようになりました。協力し合うことは、とても大切なことだと思います。

③、その他



みなさん、「百マス計算」というのをご存じでしょうか。日本では、有名だと思いますが、グアテマラでは、まったく知られていませんでした。そこで、「計算力を上げる方法のひとつ」として、San Juan Ostuncalco で紹介させてもらいました。すると、その良さが認められて、多くの学校で、「百マス計算」が行われるようになりました。

さて、私の任期も折り返し地点に差し掛かろうとしていますが、グアテマラの将来に少しでも役立てるよう活動を続け、岐阜県の皆様にこの国の素晴らしさを、たくさん知っていただけたらなと思っています。残り1年、今後ともよろしくお願いします。

※最後まで読んでいただいて、ありがとうございました。

もし何か、質問(疑問に思ったこと、知りたいと思ったこと)などがあれば、連絡して下さいと、うれしいです。ただし、すべての質問にお答えすることはできないかもしれませんので、その点はご理解して頂けると助かります。 連絡先：yogoguatemala@yahoo.co.jp